

公表:令和 5年 2月 1日

事業所名 重症児デイサービスdash

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8				
	②	職員の配置数は適切であるか	8				
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	1			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	1			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1			毎年実施し、業務改善に生かしている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	4		第三者評価は未実施
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	1			専門職向けの外部研修の機会があると良い。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1			他機関での活動も聞き、事業所独自の目標を設定する場合もある。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2			個々の特性の幅が広いとため、全員に適応できない場合も多い。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1	1		以前は特定の職員に偏っていたが、役割分断をし、組織的に企画運営を実施している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	2		幅広く職員が参加し、種類が豊富になった。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	2		季節にちなんだ活動を通じ、発達を促している。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	2		個別活動中心だが、職員と一緒に集団遊びを取り入れている。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1		長期休み期間は毎日実施することが難しいため、個別に伝え、確認等している。	
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	7		重要なことは当日中に報告をしているが、細かいことに関しては、翌日に振り返りを行っている。		
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	2		連絡帳に記載したり、ケース会議を開き、検討の場を設けている。		

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0		今まで少なかったが、今年度から積極的に行うことが出来るようになった。	個別面談時にも、関わりの多い職員に同席をお願いしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6	2			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0		今年度の開催はなかったが、いつでも参加できるように準備はできている。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8	0		学校と直接は行えないため、保護者を経由して行っている。	学校と直接連絡が取れると、連携がスムーズになると感じている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	1		直接のやり取りはないが、指示書を通じて連絡を取り合っている。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	6	1	保育園や幼稚園等とはないが、児童発達支援事業所とは稀にある。基本的には保護者の方からの情報提供がメイン。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	6		実績はないが、提供を求められたら協力する体制はある。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	5	1	代表者が研修に参加し、報告をしている。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	4	2	時節柄難しかったり、医療的ケア児が多いことで避けてきたが、来年度から実施できるように進めている。	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	1	1	放デイ連絡会などに参加し、関係づくりはしている。	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			職種に問わず、保護者の方と関りながら情報共有をしている。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		2	6	ペアレントトレーニングとしては実施していないが、保護者の方に助言等は積極的に行っている。	
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1			
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1			
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	6	保護者会同士の交流の場のご要望を聞き取り、検討していく予定。	
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8				
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	4	会報の発行は行っていないが、Facebookを通じて、活動を周知している。	
	㉕	個人情報に十分注意しているか	7	1			

	⑩⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8				
	⑩⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1	4	事業所の行事に招待等に行っていないが、お散歩などを通じて、活動を周知している。	
非常時等の対応	⑩⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	1		マニュアル整備は行っているが、周知は不十分である。	
	⑩⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1	1	机上訓練は行っているが、利用者全員参加の避難訓練は難しい。	
	⑩⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			定期的を実施し、また積極的に話題にも出して啓発している。	年2回以上の研修を実施し、常に意識して取り組んでいる。
	⑩⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	2	現状、身体拘束が必要な利用者さんはいないが、必要とあれば、保護者の方にきちんと説明をしたうえで実施する。	
	⑩⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	2		保護者に対し、医ケアシートの記載をお願いしている。	
	⑩⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	3		重大な事故になりやすいものを優先して記録している。またその旨の内容の共有も行っている。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。